

今シーズン 3 度目

足尾 松木川ウメコバ沢中央岩峰 右ルート

5月のチコちゃんルートに続き、6月にも一度右ルートを登りに来たのだがウメコバ沢だけ暗雲立ち込め壁が濡れていたため、各ルートの取付きや下降ルートの確認だけになってしまった。

今シーズン 3 度目、アイスを入れたら 4 度目のウメコバ沢だ。

7月29日 (金) : 晴

前日、やっと関東地方が梅雨明けしたものの、イマイチ大気は不安定。

昔は良く「梅雨明け十日」とか言っていたけど、これも過去の言葉になってしまったのか。

7時に駐車場を出発、暑い暑いと言いながら 2 時間弱でウメコバ沢出合に到着。

途中、野生のキツネに遭遇。キツネに出会ったのは生まれて初めてだと思う。

F1, F2 とフィックスロープを使って、9 時 20 分に取付きに到着し、準備をして 40 分登攀開始。



← 右ルートはこんな感じ

(1P 目 : 大田原リード IV-)

取付きに「右ルート」と書かれているので間違えることはない。

出だしがちょっと難しいものの、概ね階段状で楽しく登れる。

(2P 目 : 飯田リード III)

残置が無くどこでも登れてしまいそう、ということはルーファイが難しいということ。

どちらかといえばスラブ系で、カムを使えるところも少なく、かなりランナウトするが、ところどころに灌木があるのでちょっと安心。

終了点らしき古いピンがあったが、信用出来ないため、ちょっと上の灌木でビレイ。

(3P 目 : 大田原リード III)

20m ほど直上して、左にトラバース気味に進む。

少し藪漕ぎをすると、ペツルが一本打ってある垂壁に到着。

【日程】

2016 年 7 月 29 日 (金)

【メンバー】

飯田 (L)、大田原

【ピッチグレード】

V-

【地形図】

皇海山・中禅寺湖

【記】 飯田



(4P目：飯田リード V-)

このルートのコアピッチらしい。
途中の3ピッチのどこかで適当にピッチを切り、大田原さんに登らせようと画策していたが甘かった。
ここまで、ザックを背負ってきたがこのピッチはセカンドの大田原さんに背負ってもらおう。
基本的にはクラック沿いに進むが、途中で一度、左のフェイスに出て、またクラックに戻る。
灌木もあるし、カムも効くので高度感がある割には恐怖感はない。
古いピンが3本打ってあるところで区切るが、ピンの場所が低くビレイしづらいのでちょっと上の岩角でビレイ。

(5P目：大田原リード V-)

大田原さんは4P目の方が高度感があって怖かったと話していたが、このピッチの方が長くて大変だったと思う。

使いたがっていたキャメの3番を途中の水平クラックで効かせて登っていった。
グレード的にも4P目と変わらない気がするので、本当のコアは5P目なのでは？
途中で区切らなくて良かった...

(6P目：飯田リード III)

登りやすそうな所を登って固定ロープがある木で終了。
登ることより落石を落とさないかが気になるピッチ。
登り終わっても、ロープで落石を誘発しないか心配だった。

終了点で水分補給と少しお腹を満たし下山に入る。

チョコちゃんルートの時と同じように固定ロープ沿いに進み、懸垂下降をして下って行くが、前回確認した通りに、R8には入らず岸壁沿いの踏跡を降りるとチョコちゃんルートの時の半分の30分ほどで取付きに戻ることができた。

次は凹角ダイレクトかな。涼しくなったらまた行こうっと。

【 行程 】

銅親水公園 (07:00) ~ 右ルート取付き (09:10/40) ~ 終了点 (12:40/13:10) ~ 取付き (13:40/14:05)
~ 銅親水公園 (16:20)